

2021年 一橋大学 (第1回模試) 日本史

採点基準

全3問 120分 150点満点

I (50点)

採点基準

問1 (基準の合計17点→15点満点)

〔事件〕(1637年) 島原の乱／島原・天草一揆 2点

〔事件前の政策①〕(1612年) 直轄領に禁教令を発した 2点

〔事件前の政策②〕(1613年) 禁教令を全国に適用した 2点

〔事件後の政策①〕絵踏を実施した／踏絵を踏ませた 3点

〔事件後の政策②〕寺請制度を設けた 3点

〔事件後の政策③〕(②により) 百姓が檀家(檀那)であると保証した／キリシタンでないことを証明させた 2点

〔事件後の政策④〕(幕府は) 宗門改めを実施した／民衆の信仰を調査した 3点

問2 2点

問3 (基準の合計19点→15点満点)

〔奈良時代①〕神仏習合思想が成立した 3点

〔奈良時代②〕(神仏習合思想は) 神と仏を本来同一であるとする／神と仏を同一視する 2点

〔奈良時代③〕神が仏教を守るとされた／護法善神の観念が成立した 1点

〔平安時代①〕本地垂迹説が発生した 3点

〔平安時代②〕(本地垂迹説は) 神は仏が姿を変えたものと見る／神は仏の化身だとする 2点

〔鎌倉時代①〕神を主(本地)とする考えが現れた／神本仏迹説が成立した 3点

〔鎌倉時代②〕度会家行が伊勢神道を唱えた 3点

- ・ 度会家行の名を明示しないものは2点

〔鎌倉時代③〕(伊勢神道の形成には) 鎌倉仏教が影響した 2点

問4 (基準の合計13点→8点満点)

〔都市社会の変容①〕家持町人が減少した／地借などが増加した 2点

- ・ 地借のほか、店借や商家奉公人としたものも可
- ・ 家や土地を借りて住んでいる町人の存在に言及していれば可とする

〔都市社会の変容②〕農村から人口が流入した／出稼ぎが増加した 2点

〔都市社会の変容③〕貧しい民衆が増えた／生活が不安定な人が増加した 2点

〔都市社会の変容④〕治安が悪化した／無宿人(無宿者)が増加した 2点

〔都市の民衆の特徴①〕物価上昇により困窮した／飢饉で生活が成り立たなくなった 3点

〔都市の民衆の特徴②〕(①により) 打ちこわしを起こした 2点

問5 (基準の合計13点→10点満点)

〔世直し一揆の多発①〕世直しを求め一揆(打ちこわし)が増加した/世直し一揆が多発した 3点

- 社会変革を目的としたというニュアンスがない場合は1点

〔世直し一揆の多発②〕(①の背景として)尊王思想が普及した 2点

〔教派神道の普及〕教派神道が流行した/天理教が普及した 3点

- 天理教のほか、黒住教や金光教を挙げたものも可
- 「新しい民衆宗教」など具体性を欠く表現は1点

〔ええじゃないか①〕ええじゃないかが発生した 2点

〔ええじゃないか②〕(①により)幕府の支配体制が混乱した 2点

〔ええじゃないか③〕(発生した地域は)東海道/畿内 1点

II (50点)

採点基準

問1 (基準の合計31点→25点満点)

〔出来事の名称〕金融恐慌 2点

〔当時の政策〕(内閣は)緊縮財政を方針とした/産業整理を進めた/震災手形処理を行っていた 2点

- 当時の憲政会内閣の方針を正しく挙げていれば可

〔第1次恐慌①〕片岡直温(蔵相)の発言が発端となった 3点

〔第1次恐慌②〕取り付け騒ぎが発生した/銀行からの預金引き出しが急増した 3点

〔第1次恐慌③〕(②により)東京渡辺銀行が破綻した/複数の銀行が休業した 3点

〔第2次恐慌①〕台湾銀行の鈴木商店への貸付が焦げ付いた 3点

- 鈴木商店の名を挙げず、単に「経営危機」などと記しているだけの場合は1点

〔第2次恐慌②〕(内閣は)緊急勅令により台湾銀行を救済しようとした 2点

- 「緊急勅令」の語がない場合は1点

〔第2次恐慌③〕(②は)幣原外交(協調外交)に不満を持つ枢密院により拒否された 3点

- 拒否の理由が示されていない場合は2点
- 枢密院という主体が示されていない場合は1点

〔第2次恐慌④〕第一次若槻礼次郎内閣から田中義一内閣に交代した 3点

- 答案全体から同内容の情報が読み取れば広くこの要素で加点する

〔第2次恐慌⑤〕高橋是清(蔵相)はモラトリアム(支払猶予令)を出した 3点

〔第2次恐慌⑥〕(モラトリアムの間に)日本銀行は特別融資を行った/資金を市場に供給した 2点

〔第2次恐慌⑦〕(⑥により)恐慌は沈静化した 2点

問2 3点

問3 (基準の合計9点→7点満点)

〔内容①〕(財閥は)日本の金輸出再禁止/円安を想定した 2点

〔内容②〕金本位制のもとで円をドルに変えること/円高時にドルを買うこと 3点

〔内容③〕(財閥は)為替差益を得た 2点

〔内容④〕日本からの金流出を招いた 2点

問4 (基準の合計19点→15点満点)

〔新興財閥①〕植民地へ積極的に進出した/満州や朝鮮に工場を設立した 3点

〔新興財閥②〕重化学工業を中心とした 3点

〔新興財閥③〕市場から資金を調達した/株式を発行した 3点

〔既成財閥①〕日本本国に拠点を置いた/植民地への進出が遅れた 3点

〔既成財閥②〕多角的な経営を行った/コンツェルンを形成した 2点

〔既成財閥③〕(②の具体例として)金融/鉱山/商社 2点

〔既成財閥④〕内部資金を活用した/一族による経営を特徴とする/株式を非公開としていた 3点

Ⅲ (50点)

採点基準

問1 (基準の合計13点→13点満点)

〔内閣総理大臣〕田中義一 2点

〔政府の対応①〕共産党員を検挙した 3点

〔政府の対応②〕(具体例として)三・一五事件と四・一六事件 2点

- ・片方のみ挙がっている場合は1点

〔政府の対応③〕治安維持法の最高刑を死刑とした 3点

- ・単に「治安維持法を改めた」など、具体的な罰則が示されていない場合は1点

〔政府の対応④〕各道府県に特高を設置した／特高警察を全国化した 3点

問2 3点

問3 (基準の合計16点→13点満点)

〔内閣交代の過程①〕宇垣一成に大命が降下した／宇垣一成による組閣が予定された 3点

〔内閣交代の過程②〕(上記①に対し)陸軍が陸相の推薦を拒否した 3点

〔内閣交代の過程③〕(宇垣は)陸軍の穏健派であった／過去に軍縮を主導した 2点

〔内閣交代の過程④〕(上記②により)軍部大臣現役武官制が組閣を阻んだ 3点

〔内閣交代の過程⑤〕林銑十郎内閣が成立した 3点

〔内閣交代の過程⑥〕(林は)軍拡に協力的であった 2点

問4 (基準の合計24点→21点満点)

〔首相決定のルール①〕(昭和初期には)実質的な政党内閣制が展開した／二大政党の総裁が首相になった 3点

- ・「多数党(政友会・民政党)が内閣を組織した」、「西園寺は多数党党首を首相に推挙した」などとしても可
- ・「第一党が内閣を組織した」は事実誤認を含むので2点
- ・単に「憲政の常道」が敷かれていた」など、指定語句を引き写しただけで内容を説明していないものは不可

〔無産政党の立場①〕無産政党の議席数は少数であった 3点

〔政府との関係①〕(上記により)無産政党と政府との距離は大きかった／無産政党は政権を獲得できなかった 2点

〔首相決定のルール②〕(五・一五事件以後は)挙国一致内閣が成立した／非政党内閣が連続した 3点

- ・「西園寺(重臣)は軍部や官僚の有力者を首相に推挙した」などとしても可

〔無産政党の立場②〕(無産政党は)親軍化した／軍部や官僚と提携した／国家社会主義化した 3点

- ・「転向した」も可とする
- ・「大政翼賛会に協力した」など、リード文に示された情報を抽象化せずに用いたものは1点

〔政府との関係②〕(上記により)政府との距離が縮まった 2点

〔首相決定のルール③〕(戦後には)日本国憲法が議院内閣制を規定した／国会による首班指名が制度化された 3点

〔無産政党の立場③〕(1947年の衆議院選挙で)日本社会党が衆議院第一党となった 3点

〔政府との関係③〕(上記により)社会党政権が成立した／無産政党勢力が政権を獲得した 2点